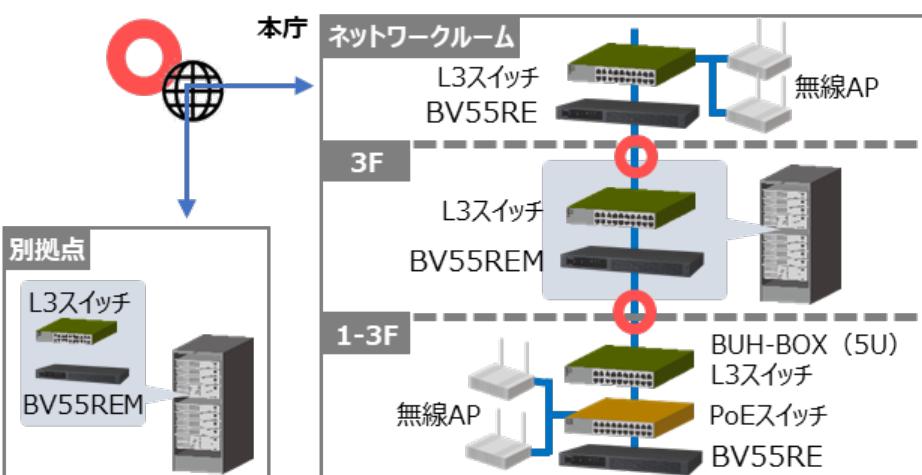


## 事例3：止められない自治体、公共向けネットワークの電源対策

目的	電源障害などでも、重要な通信を停止できないネットワークシステムを守る ①メインスイッチ ②フロアスイッチ ③盤内収容		
構成			
困りごと	<ul style="list-style-type: none"><li>HUBラックや配電盤、キャビネットに設置できるUPSがない</li><li>電源障害でネットワーク機器がダウン、業務継続ができなくなる</li><li>ネットワーク機器の排熱で、設置場所が高温になり、従来の鉛バッテリは早期劣化し、メンテ頻度が増加、工数も費用もかかる</li><li>機器がフリーズした場合、電源OFF/ONで復旧できるが作業員を現地まで派遣する必要があり、早期復旧できない</li></ul>	期待される改善	<ul style="list-style-type: none"><li>1Uサイズの薄型軽量で設置スペースに困らない</li><li>耐環境仕様で設置環境の影響を軽減</li><li>ネットワーク経由で遠隔監視と管理ができる</li><li>自動死活監視+リブートで復旧時間と作業費を削減できる</li><li>ラック/壁/天面/床固定など場所に応じて設置形態を選べる</li><li>リチウムバッテリでメンテナンス頻度を軽減できる</li></ul>